



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月2日

上場会社名 アイエーグループ 株式会社 上場取引所 東
コード番号 7509 URL <https://www.ia-group.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古川 隆太郎
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 岡野 良信 TEL 045-821-7500
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	8,460	2.8	248	337.8	272	209.2	154	277.5
2024年3月期第1四半期	8,233	△0.3	56	△76.0	88	△66.3	40	△76.1

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 154百万円 (230.7%) 2024年3月期第1四半期 46百万円 (△74.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	106.51	—
2024年3月期第1四半期	28.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	27,265	14,678	53.3
2024年3月期	27,780	14,668	52.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 14,529百万円 2024年3月期 14,521百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	60.00	—	100.00	160.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	60.00	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	2.3	1,600	△13.2	1,700	△13.0	1,100	△18.0	757.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	1,645,360株	2024年3月期	1,645,360株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	193,017株	2024年3月期	193,017株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	1,452,343株	2024年3月期1Q	1,452,403株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、経済活動の正常化が進み、雇用・所得環境の緩やかな持ち直しの動きが見られました。一方で、急激な物価上昇は落ち着きを見せているものの、不安定な国際情勢や諸外国の金融政策に伴う為替の変動等により消費マインドの動向を注視する必要があり、今後の国内経済の見通しは不透明な状況が続いております。

そのようななか、当社グループにおいては基幹事業であるカー用品事業は増収増益、プライダル事業は増収減益となり、建設不動産事業は増収増益となりました。

なお、セグメント別の状況は以下の通りとなります。売上高につきましてはセグメント情報等の外部顧客への売上高を基準としております。

(カー用品事業)

商品売上において、タイヤ販売のほかオイル・バッテリーが堅調に推移しました。また、収益性の高いピットサービス部門もタイヤ交換工賃を軸に順調に推移し、車の出張買取等の施策を強化した車両販売は、堅調な需要と安定した相場により前年および計画を上回る推移をした結果、前年同期と比べ増収増益となりました。

(プライダル事業)

列席者数の増加に伴う婚礼単価の上昇と、婚礼施設を活用した法人宴会等の飲食売上の増加により、前年同期と比べ増収となりました。利益面においては、集客費用の増加と採用強化に伴う人件費の増加により、前年同期と比べ減益となりました。

(建設不動産事業)

保有する不動産物件の戦略的な売却と収益性を重視した優良賃貸物件の賃貸稼働率の向上に努めたことにより、前年同期と比べ増収増益となりました。

(その他の事業)

2024年3月期第4四半期会計期間において、コマダ事業を譲渡したことから売上高は減少いたしました。利益面においては、販売費及び一般管理費の低減に努めた結果、前年同期と比べ減収増益となりました。

(総括)

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,460百万円（前年同期比2.8%増）となり、営業利益につきましては248百万円（前年同期比337.8%増）、経常利益につきましては272百万円（前年同期比209.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては154百万円（前年同期比277.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は27,265百万円となり、前連結会計年度末と比べ515百万円減少しました。

a. 流動資産

流動資産残高は、10,888百万円（前連結会計年度末比421百万円減）となりました。主な減少要因は棚卸資産の減少（419百万円減）であります。

b. 固定資産

固定資産残高は、16,377百万円（前連結会計年度末比94百万円減）となりました。主な減少要因は、建物及び構築物の減少（85百万円減）であります。

c. 流動負債

流動負債残高は、8,029百万円（前連結会計年度末比403百万円減）となりました。主な減少要因は、短期借入金の減少（361百万円減）であります。

d. 固定負債

固定負債残高は、4,558百万円（前連結会計年度末比121百万円減）となりました。主な減少要因は、長期借入金の減少（147百万円減）であります。

e. 純資産

純資産残高は、14,678百万円（前連結会計年度末比9百万円増）となりました。主な増加要因は、利益剰余金の増加（9百万円増）であります。

自己資本比率は、53.3%となり前連結会計年度末比1.0ポイントの増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日の発表から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,413,649	1,505,773
売掛金	1,779,045	1,618,399
棚卸資産	7,413,775	6,994,457
その他	703,826	770,420
貸倒引当金	△501	△501
流動資産合計	11,309,795	10,888,549
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,346,440	4,261,303
土地	6,909,198	6,909,198
リース資産(純額)	50,608	57,291
建設仮勘定	—	1,100
その他(純額)	502,162	515,396
有形固定資産合計	11,808,410	11,744,290
無形固定資産		
電話加入権	9,032	9,032
その他	142,180	136,473
無形固定資産合計	151,212	145,505
投資その他の資産		
投資有価証券	115,870	112,733
長期貸付金	18,290	18,110
長期前払費用	148,285	141,902
差入保証金	2,607,914	2,591,545
繰延税金資産	1,549,685	1,550,925
その他	91,611	91,983
貸倒引当金	△20,207	△19,977
投資その他の資産合計	4,511,449	4,487,223
固定資産合計	16,471,072	16,377,020
資産合計	27,780,868	27,265,569

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,937,639	1,872,752
短期借入金	3,228,456	2,867,032
リース債務	16,634	18,513
未払法人税等	443,734	127,968
未払消費税等	238,290	309,630
未成工事受入金	1,500	2,457
賞与引当金	440,696	662,218
役員賞与引当金	10,200	—
その他	2,115,343	2,168,690
流動負債合計	8,432,495	8,029,265
固定負債		
長期借入金	1,954,045	1,806,076
リース債務	36,015	40,911
繰延税金負債	9,951	9,951
役員退職慰労引当金	486,614	497,202
退職給付に係る負債	593,486	601,850
資産除去債務	1,004,647	1,007,305
長期預り保証金	595,180	594,902
固定負債合計	4,679,941	4,558,199
負債合計	13,112,436	12,587,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,314,100	1,314,100
資本剰余金	1,824,791	1,824,791
利益剰余金	12,044,690	12,054,143
自己株式	△667,108	△667,108
株主資本合計	14,516,472	14,525,925
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,273	24,095
退職給付に係る調整累計額	△21,732	△20,951
その他の包括利益累計額合計	4,540	3,144
非支配株主持分	147,418	149,034
純資産合計	14,668,431	14,678,104
負債純資産合計	27,780,868	27,265,569

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	8,233,055	8,460,441
売上原価	4,573,947	4,420,236
売上総利益	3,659,107	4,040,204
販売費及び一般管理費	3,602,404	3,791,976
営業利益	56,702	248,228
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,462	4,801
受取手数料	27,023	23,940
その他	10,935	4,946
営業外収益合計	42,422	33,688
営業外費用		
支払利息	6,545	6,925
その他	4,334	2,148
営業外費用合計	10,879	9,074
経常利益	88,245	272,842
特別利益		
受取保険差益	—	2,563
特別利益合計	—	2,563
特別損失		
その他	—	622
特別損失合計	—	622
税金等調整前四半期純利益	88,245	274,783
法人税等	46,039	118,480
四半期純利益	42,206	156,303
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,229	1,615
親会社株主に帰属する四半期純利益	40,976	154,687

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	42,206	156,303
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,849	△2,177
退職給付に係る調整額	781	781
その他の包括利益合計	4,631	△1,396
四半期包括利益	46,837	154,906
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,607	153,290
非支配株主に係る四半期包括利益	1,229	1,615

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	178,779千円	177,175千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	カー用品事業	ブライダル 事業	建設不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	6,988,599	939,522	221,955	8,150,077	82,978	8,233,055	—	8,233,055
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	630	1,111	187,360	189,102	348,966	538,068	△538,068	—
計	6,989,229	940,634	409,315	8,339,179	431,944	8,771,123	△538,068	8,233,055
セグメント利益又は 損失(△)	60,691	△14,148	△12,456	34,086	28,448	62,535	△5,832	56,702

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業及び経理・総務代行業務等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	カー用品事業	ブライダル 事業	建設不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,265,864	953,563	237,865	8,457,294	3,147	8,460,441	—	8,460,441
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	630	937	80,986	82,553	352,515	435,068	△435,068	—
計	7,266,494	954,500	318,852	8,539,848	355,662	8,895,510	△435,068	8,460,441
セグメント利益又は 損失(△)	222,271	△22,736	16,689	216,225	32,617	248,842	△613	248,228

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、経理・総務代行業務等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する情報

該当事項はありません。